Form No. 3447-552 Rev A

CE キット

122cm および 132cm E-Z Vac™ バガーTitan® HD 乗用芝刈り機用

モデル番号 126-9360

モデル番号 126-9361

取り付け要領

CE 適合バガーを作るには、このキットを、ブロアドライブキット122cm 刈り込みデッキでは Toro モデル番号 78483、78486、78433 または 78436132cm 刈り込みデッキでは 78484、78487、78434 または 78437に取り付け、E-Z Vac™ ツインバガーキットToro モデル番号 78481 または 78431に取り付けてください。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	–	排出シュートを取り外します。
3	必要なパーツはありません。	–	ベルトカバーとブラケットを取り外します。
4	左後部用サポートロッド 右後部用サポートロッド Whiz ナット⅜"	1 1 4	後サポートロッドを取り付けますバガー 78481 のみ。
5	必要なパーツはありません。	–	ブロアキットのパーツを外す取り付けられている場合。
6	CE プーリガード CE ベルトカバーブラケット 六角ヘッドボルト¼" x 1" キャリッジボルト¼" x ¾" フランジナット¼" 六角ヘッドボルト⅜" x 1" フランジナット⅜" クリップナット 後ガード122cm のデッキのみ	1 1 1 1 2 2 2 1 1	CEデッキブラケットを取り付けます。
7	CE シャフトガード CE 前ガード CE テンショナガード	1 1 1	CE上ガードを取り付けます。
8	CE 下部ガード 六角ヘッドボルト¼" x ¾" ワッシャ1/8 x 5/4 ロックナット¼"	1 2 2 2	CE 下部ガードを取り付けます。

© 2021—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE UK CA

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3447-552

手順	内容	数量	用途
9	六角ヘッドボルト¼" x ¾" ワッシャ5/16" x ¾" ワッシャ¼" x ½" リテーナ	1 1 1 1	CE ベルトカバーを取り付けます。
10	キャリッジボルト#10 x ⅝" ロックナット (#10) スロットルプレート	2 2 1	スロットルプレートを取り付けてエンジン速度を調整します。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。
4. 刈り込みデッキを十分に洗浄する。

   注 キットが適正に装着できるように、ごみを完全に落としてください。
5. 破損や曲がりをすべて修理し、なくなっている部品をすべて取り付けること。
6. 刈り込みデッキを、一番低い刈り高位置まで下げる芝刈り機本体の *オペレーターズマニュアル*を参照のこと。

2

排出シュートを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 側方排出用シュートを刈り込みデッキに固定しているロックナット、ボルト、スペーサ、スプリングを取り外す図 1。

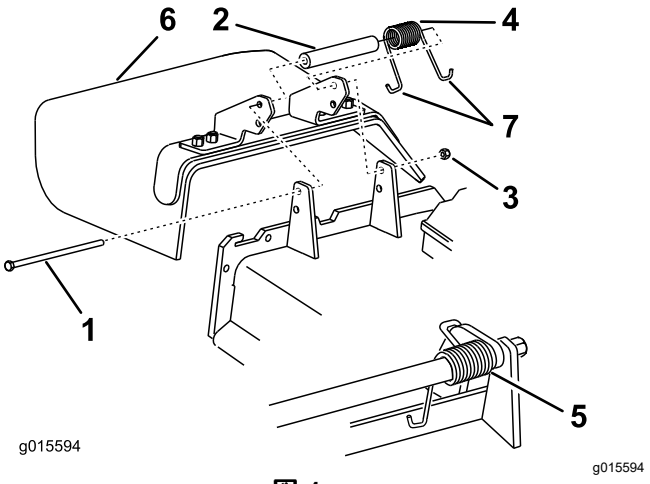


図 1

1. ボルト
2. スペーサ
3. ロックナット
4. スプリング
5. スプリングを取り付けた状態
6. 側方排出シュート
7. スプリングのJ字側の端部

2. 刈り込みデッキから側方排出用シュートを取り外す図 1。

   注 取り外したシュートと金具類は、ブロア関係アクセサリを取り外して使用する場合に必要となるので廃棄せずに保管してください。

3

ベルトカバーとブラケットを取り外す

必要なパーツはありません。

ベルトカバーを取り外す

ベルトカバーが取り付けられている場合には、以下の要領で取り外します

1. ベルトカバーをデッキに固定しているボルトを左に回してゆるめる図 2。

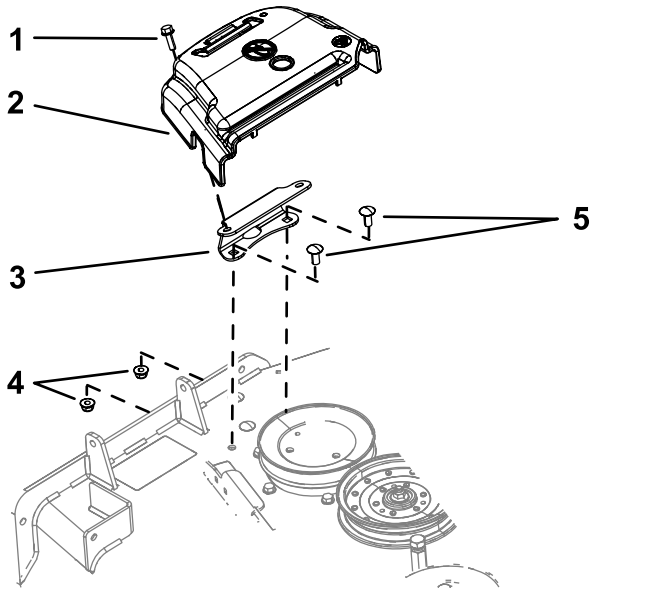


図 2

1. ボルトベルトカバーから外れない
2. ベルトカバー
3. カバー取り付けブラケット
4. フランジナット⅜"
5. キャリッジボルト⅜" x ⅞"

2. ベルトカバーとボルトを、取り付けブラケットから外す図 2。

注 取り外したベルトカバーとボルトは、ブロア関係アクセサリを取り外して使用する場合に必要となるので廃棄せずに保管してください。

カバー取り付けブラケットを外す

1. カバー取り付けブラケットをデッキに固定しているボルト2本とフランジナット2個を取り外す図 2。
2. ブラケットを取り外す。

   注 取り外したカバー取り付けブラケット、ボルトおよびフランジナットは、ブロア関係アクセサリを取り外して使用する場合に必要となるので廃棄せずに保管してください。

既存の下サポーロッドを外す

既存の下サポーロッドからキャリッジボルトとナットを外してロッドを外す図 3。

注 キャリッジボルトとナットは捨てないでください。

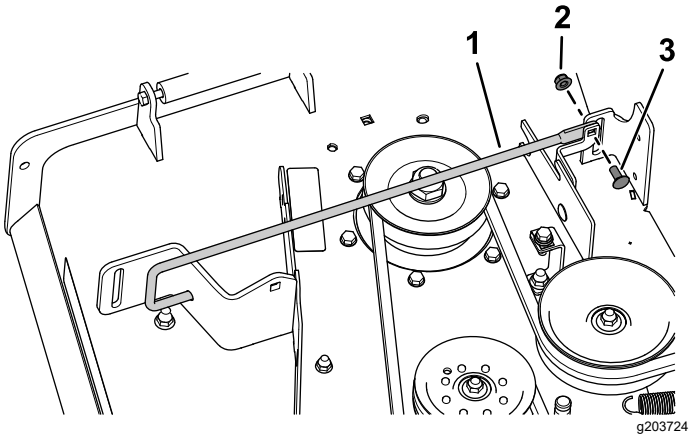


図 3

1. 既存の下サポーロッド
2. ナット
3. キャリッジボルト

新しい下サポートロッドを取り付ける

先ほど外したキャリッジボルトとナットを使用して、新しい下サポーロッドを取り付ける図 4。

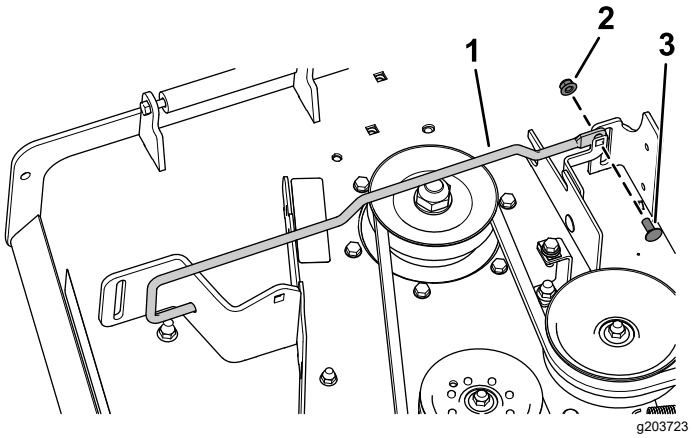


図 4

1. 既存の下サポーロッド
2. ナット
3. キャリッジボルト

4

後サポートロッドを取り付ける

バガーモデル 78481のみ

この作業に必要なパーツ

1	左後部用サポートロッド
1	右後部用サポートロッド
4	Whiz ナット⅜"

手順

1. ハイドロスタットから、既存の後サポートロッドを外す図 5。

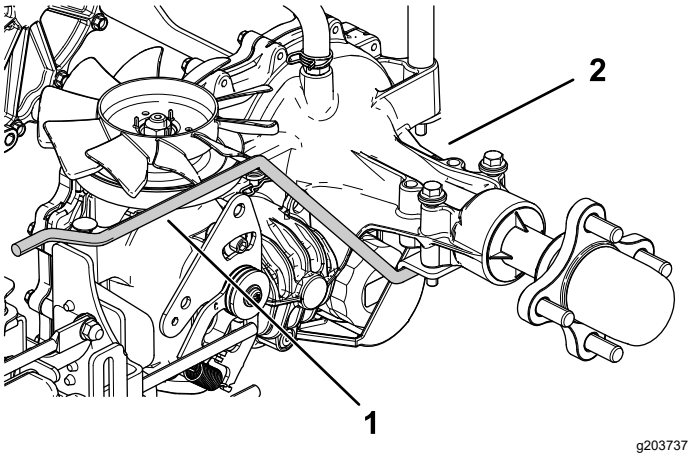


図 5
図は左側を示す

1. 既存の後サポートロッド　　2. ハイドロスタット

2. 左右の新しい後サポートロッドを取り付ける各側でWhiz ナット⅜"2個を使用する図 6。

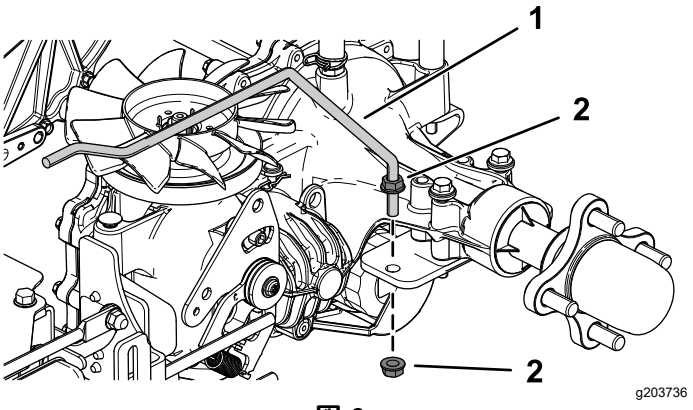


図 6
図は左側を示す

1. 新しい後サポートロッド　　2. Whiz ナット⅜"

5

ブロアキットの部品を取り外す

取り付けられている場合

必要なパーツはありません。

ブロア用のベルトカバーを取り外す

マシンにブロアキットが取り付けられている場合には、ブロアとドライブキットに取り付けられているベルトカバーを以下の要領で取り外します

1. ベルトカバーを固定している蝶ねじを取り外す図 7。

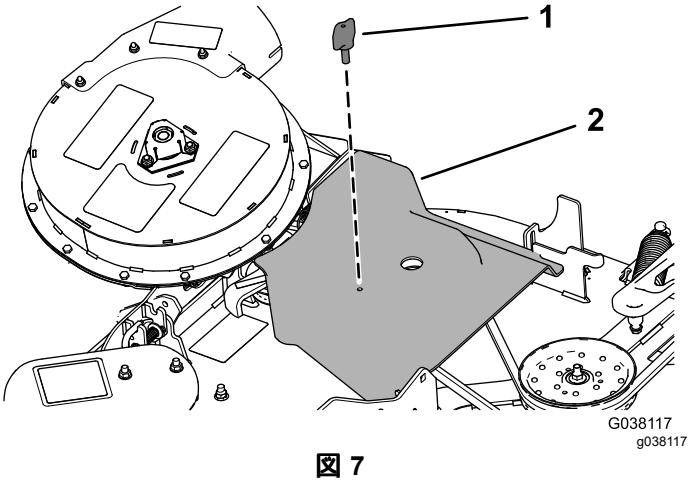


図 7

1. 蝶ねじ　　2. ベルトカバー

2. カバーを外側にずらして、カバーのエッジがデッキのフランジのフックをクリアするようにする図 7。
3. デッキからカバーを取り外す。

   注 取り外した蝶ねじは廃棄する。

ベルトカバーブラケットを取り外す

マシンにブロアキットが取り付けられている場合には、ブロアとドライブキットに取り付けられているベルトカバーブラケットを以下の要領で取り外します

1. ベルトカバーブラケットをデッキの前側フランジに固定しているキャリッジボルト 2本¼" x ¾"とロックナット 2個¼"を取り外す図 8。

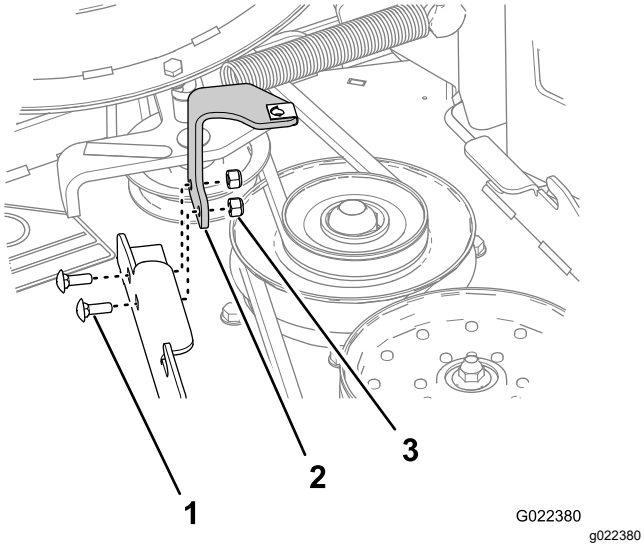


図 8

1. キャリッジボルト¼" x ¾"
2. ベルトカバーブラケット
3. ロックナット¼"

2. 刈り込みデッキからベルトカバーブラケットを取り外す図 8。

   注 取り外したブラケットは廃棄します。

シャフトカバーと金具類を取り外す

スタンダードブロアの場合

1. シャフトカバーをブロア・アセンブリに固定しているナット鋸歯ナットを外す図 9。

   注 シャフトカバーの下にある上ベアリングハウジングを固定しているボルトとナットはゆるめないでください。

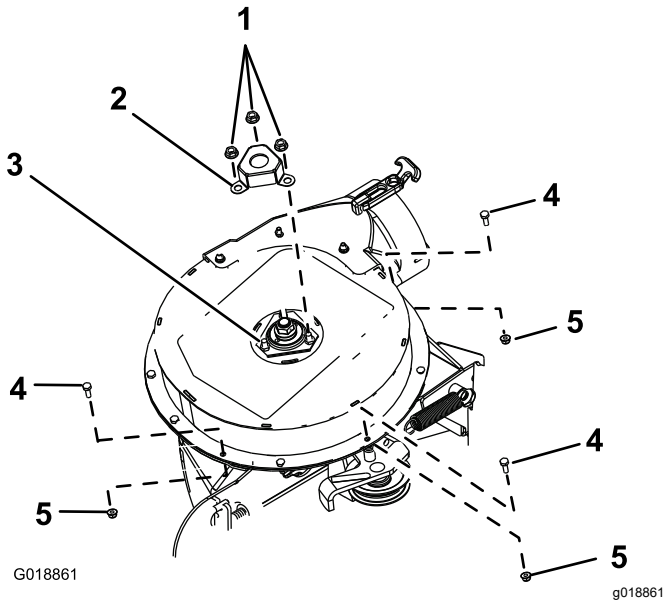


図 9

ブロアのシャフトカバーと金具類を取り外す

1. 鋸歯ナット5/16"
2. シャフトカバー
3. ボルトとナット上ベアリングハウジング
4. 六角ヘッドボルト¼" x ¾"
5. ロックナット¼"

2. シャフトカバーを取り外して廃棄する図 9。
3. 図 9に示すように、ブロアハウジングから、六角ヘッドボルト¼" x ¾"3本とロックナット¼"3個を外す。

シャフトカバーと金具類の取り外し

ヘビーデューティブロアの場合

1. シャフトカバーをブロアアセンブリに固定しているナット2個とワッシャ2枚を外す図 10。

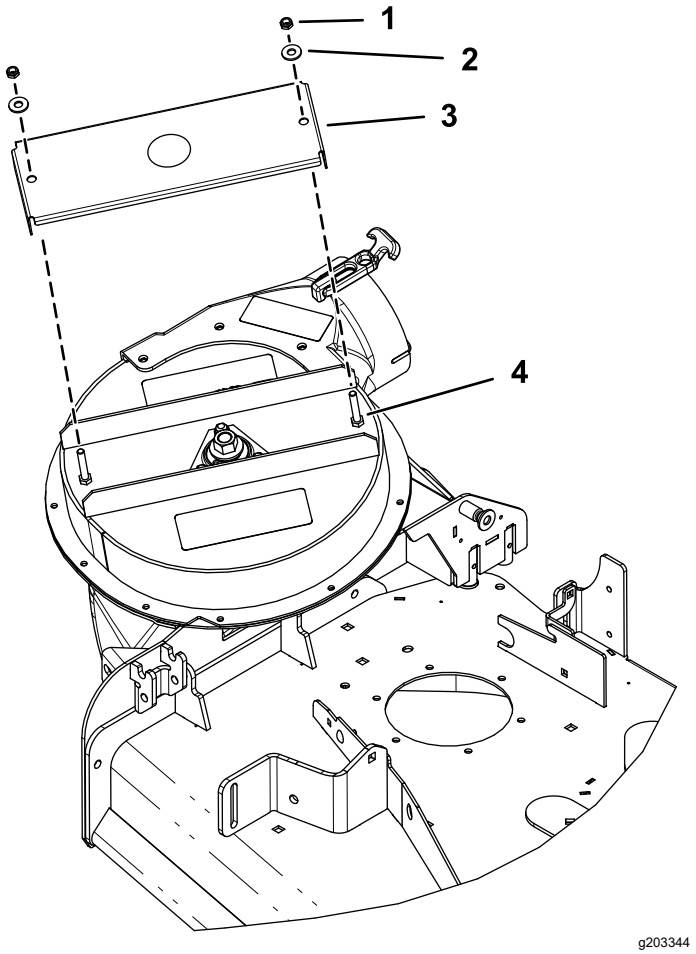


図 10

図は 122cm デッキ

1. ナット
2. ワッシャ
3. シャフトカバー
4. ボルト

2. シャフトカバーを取り外して廃棄する図 10。

6

CE プーリガードとベルトカバーラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	CE プーリガード
1	CE ベルトカバーブラケット
1	六角ヘッドボルト¼" x 1"
1	キャリッジボルト¼" x ¾"
2	フランジナット¼"
2	六角ヘッドボルト⅜" x 1"
2	フランジナット⅜"
1	クリップナット
1	後ガード122cm のデッキのみ

CE プーリガードとベルトカバーラケットを取り付ける

122cm 刈り込みデッキの場合

1. CE プーリガードについている穴を、前側デフレクタについている穴および前側デッキフランジの外側の穴に合わせる図 11。

   注 CE プーリブラケットは、デフレクタブラケットの外側エッジを包み込むようになります。

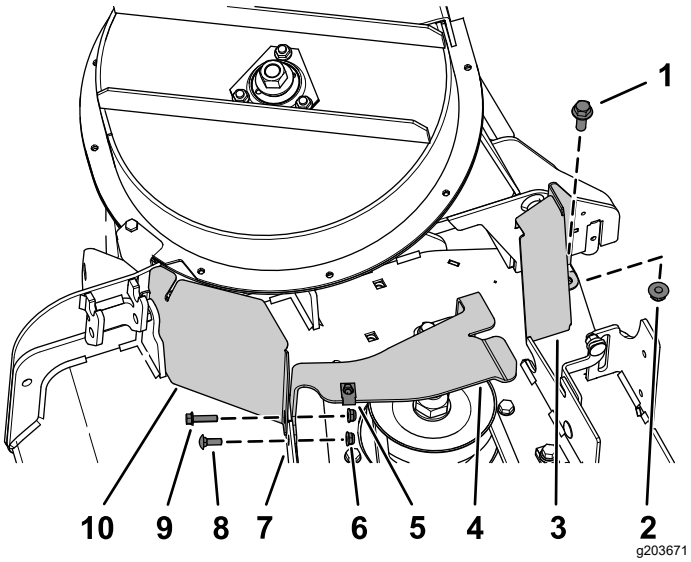


図 11

1. 六角ヘッドボルト⅜" x 1"
2. フランジナット⅜"
3. 後ガード122cm のデッキのみ
4. ベルトカバーブラケット
5. クリップナット
6. フランジナット (¼")
7. デッキフランジ前側
8. キャリッジボルト¼" x ¾"
9. フランジヘッドボルト¼" x 1"
10. CE プーリガード

2. CE ベルトカバーブラケットを、前デッキフランジの裏側の穴に合わせる図 11。
3. CE プーリガードとベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの外側穴に取り付ける六角ヘッドボルト¼" x 1"とフランジナット¼"を使用して図 11のように取り付ける。
4. ベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの内側穴に取り付けるキャリッジボルト¼" x ¾"とフランジナット¼"を使用して図 11のように取り付ける。
5. CE ベルトカバーブラケットの後フランジについている穴を、デッキの穴1のステップ カバー取り付けブラケットを外す (ページ 3)で ベルトカバーブラケットを取り外したときの穴に合わせる図 11を参照。
6. CE ベルトカバーブラケットの後フランジを、デッキに固定する のステップ六角ヘッドボルト⅜" x 1"とフランジナット⅜"を使用して図 11のように取り付ける。
7. クリップナットを、CE ベルトカバーブラケットの上部にある穴に合わせ、ブラケットに押し込む図 11。
8. デッキに後ガードを仮止めする六角ヘッドボルト⅜" x 1"1本とフランジナット⅜"1個を使用して図 11のように取り付ける。

   ブロアを取り付けたら、ボルト・ナット類を締め付ける ブロアを取り付ける (ページ 10)を参照。

重要 **この作業は 122cm デッキのみで行う。**

CE プーリガードとベルトカバーラケットを取り付ける

132cm 刈り込みデッキの場合

1. CE プーリガードについている穴を、前側デフレクタについている穴および前側デッキフランジの外側の穴に合わせる図 12。

   注 CE プーリブラケットは、デフレクタブラケットの外側エッジを包み込むようになります。

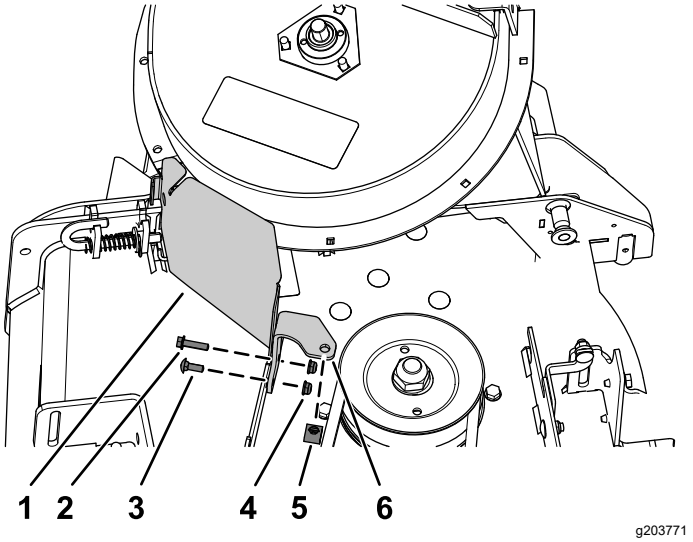


図 12

1. CE プーリガード
2. フランジヘッドボルト¼" x 1"
3. キャリッジボルト¼" x ¾"
4. フランジナット (¼")
5. クリップナット
6. ベルトカバーブラケット

2. CE ベルトカバーブラケットを、前デッキフランジの裏側の穴に合わせる図 12。
3. CE プーリガードとベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの外側穴に取り付ける六角ヘッドボルト¼" x 1"とフランジナット¼"を使用して図 12のように取り付ける。
4. ベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの内側穴に取り付けるキャリッジボルト¼" x ¾"とフランジナット¼"を使用して図 12のように取り付ける。
5. クリップナットを、CE ベルトカバーブラケットの上部にある穴に合わせ、ブラケットに押し込む図 12。

7

CE上ガードを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	CE シャフトガード
1	CE 前ガード
1	CE テンショナガード

CE シャフトガードを取り付ける

スタンダードブロアの場合

1. CE シャフトガードを、上ベアリングハウジングを固定している3本のボルトと3個のナットに合わせる図 13。

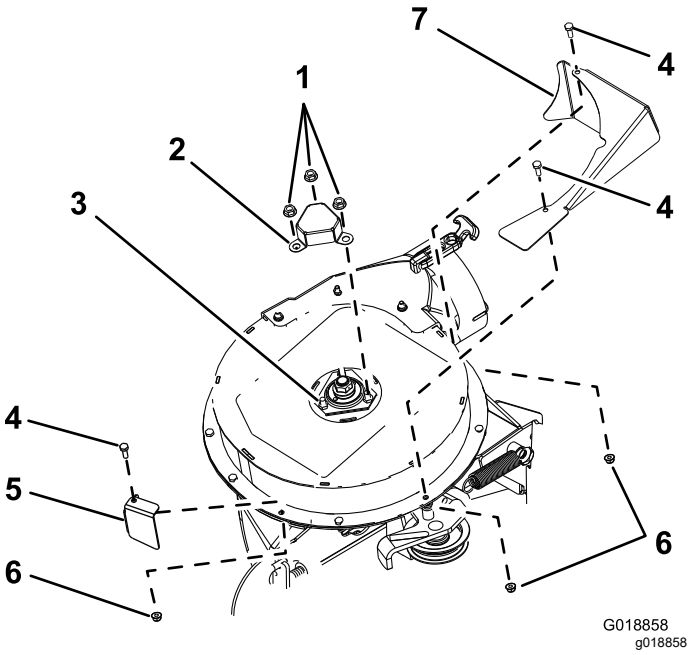


図 13

1. 鋸歯ナット5/16"
2. CE シャフトガード
3. ボルトとナット上ベアリングハウジング
4. 六角ヘッドボルト¼" x ¾"
5. CE 前ガード
6. ロックナット¼"
7. CE テンショナガード

2. CE シャフトガードをブロアに固定する鋸歯ナット3個を使用する図 13。

CE シャフトガードを取り付ける

ヘビーデューティブロアの場合

CE シャフトガードをブロアアセンブリに取り付けるナット2個とワッシャ2枚を使用する図 14。

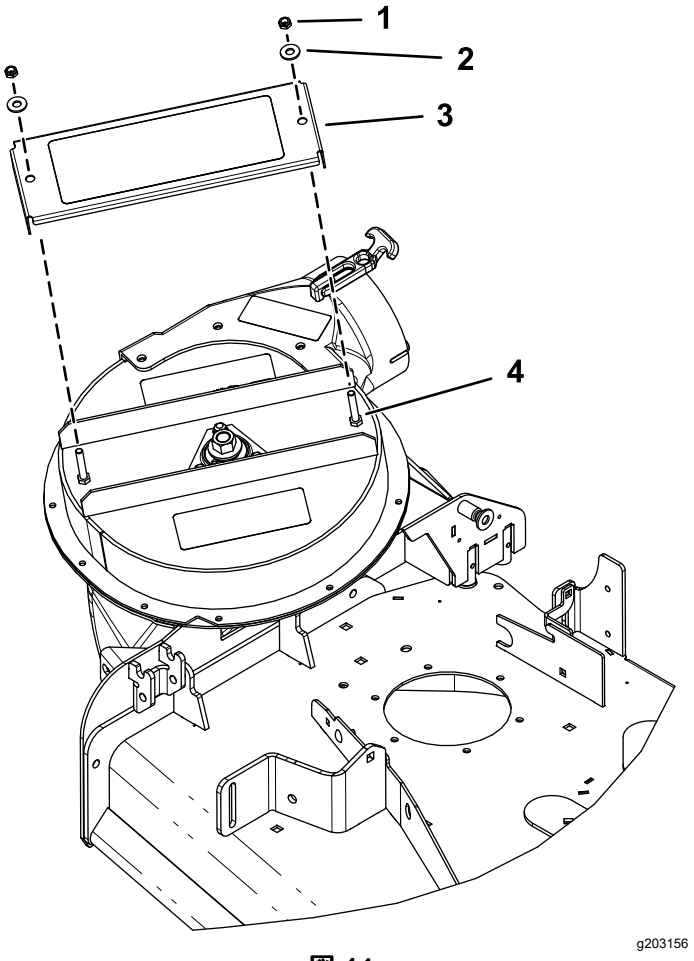


図 14

1. ナット
2. ワッシャ
3. CE シャフトガードHD
4. ボルト

CE上ガードを取り付ける

1. CE 前ガードを上ブロアハウジングに合わせる図 13。
2. CE前ガードを、上ブロアハウジングに取り付ける六角ヘッドボルト¼" x ¾"とロックナット¼"を使用して、図 13のように取り付ける。
3. CE テンショナガードを上ブロアハウジングに合わせる図 13。
4. CEテンショナガードを、上ブロアハウジングに取り付ける六角ヘッドボルト¼" x ¾"2本とロックナット¼"2個を使用して、図 13のように取り付ける。

8

CE 下部ガードを取り付ける

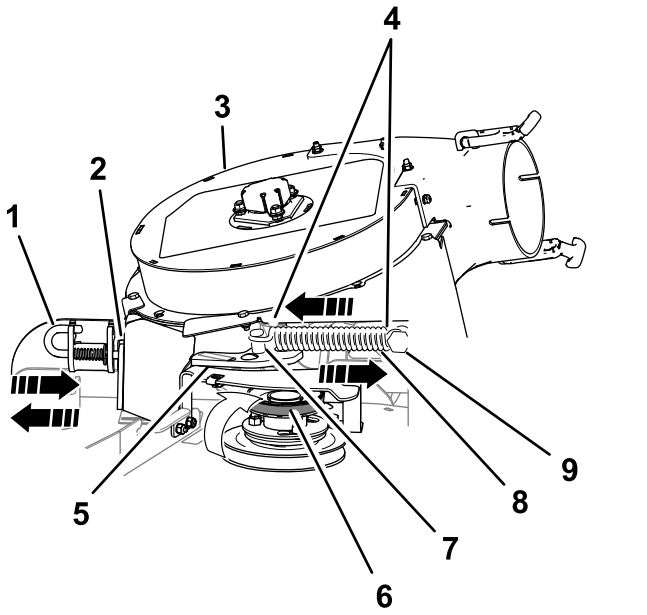
この作業に必要なパーツ

1	CE 下部ガード
2	六角ヘッドボルト¼" x ¾"
2	ワッシャ1/8 x 5/4
2	ロックナット¼"

ブロアを外す

デッキにブロアが搭載されている場合には、以下の要領で取り外してください

1. 固定されているスプリングポストから、スプリング付きアイドラプーリを引き離し、アイドラプーリからベルトを外す図 15。

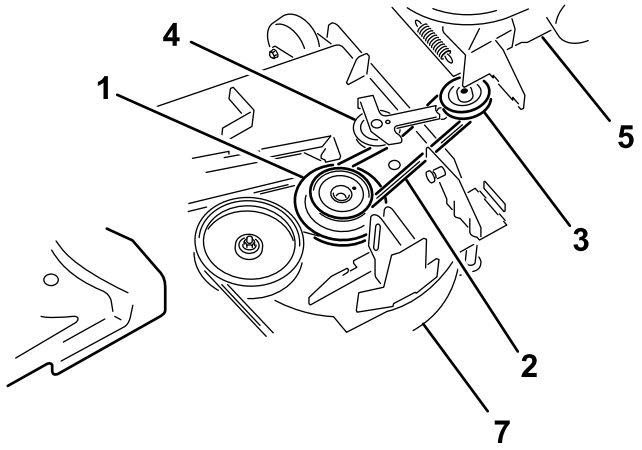


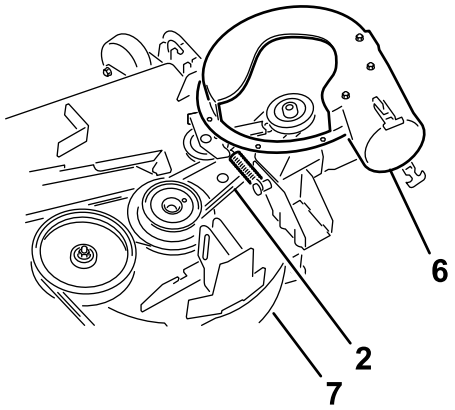
g203195

図 15

1. ラッチピンロック位置
2. シュートブラケット
3. ブロアアセンブリ
4. スプリングのフックの端部
5. アイドラピボットブラケット
6. ベルトアイドラプーリに整列させた状態
7. アイドラスプリングポスト
8. スプリング
9. 固定スプリングポスト

2. アイドラピボットブラケットを固定スプリングポスト側に移動させる。アイドラスプリングポストからスプリングのフック部を外す図 15。
3. アイドラプーリの下にベルトを通す図 16。





G018367

g018367

図 16

1. 駆動プーリ
2. ブロアベルト
3. ブロアプーリ
4. アイドラ/テンションプーリ
5. ブロア都合上、ハウジングの位置が実際と異なる
6. ブロアの位置説明の都合上、ハウジングを表示していない
7. 刈り込みデッキ

4. 駆動プーリからベルトを外す図 16。
5. ブロアのラッチピンをオープン位置にして、ブロアを外側に向ける図 15。
6. 刈り込みデッキから、ブロアとベルトを取り外す。

CE 下部ガード取り付け用の穴を開ける

1. 図 17のように、CE 下部ガードを、ブロアシュートブラケットに合わせる。

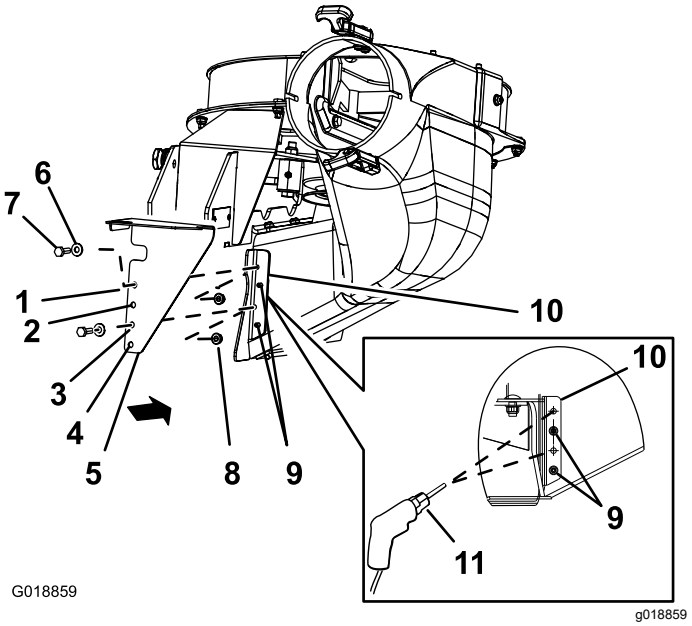


図 17

1. 1つめの穴
2. 2つめの穴
3. 3つめの穴
4. 4つめの穴
5. CE 下部ガード
6. ワッシャ
7. 六角ヘッドボルト¼" x ¾"
8. ロックナット¼"
9. リベットの足
10. ブロアシュートブラケット
11. ドリルビット 7mm (¼")

2. CE 下部ガードの 2 番目と 4 番目の穴を、ブロアシュートブラケットから突き出ているリベットの足に合わせる図 17。

   注 CE 下部ガードのフランジ穴の開いているフランジが、ブロアシュートブラケットに対してフラットになっていることを確認してください。
3. この状態で、CE 下部ガードの第1の穴と第3の穴の位置を、ブロアシュートブラケット上にマーキングして、CE ガードを外す図 17。
4. ブロアシュートブラケットにつけたマークのそれぞれの中心にポンチを打つ。
5. ポンチを打った位置 2ヶ所に、それぞれ直径 7mmの穴を開ける図 17。

CE 下部ガードを取り付ける

注 刈り込みデッキからブロアアセンブリを外した状態で、CE 下部ガードを取り付ける*E-Z Vac™ ブロアドライブキット取り付け要領書*を参照。

1. CE 下部ガードを、ブロアシュートブラケットに合わせる図 17。
2. CE 下部ガードの 2 番目と 4 番目の穴を、ブロアシュートブラケットから突き出ているリベットの足に合わせる図 17。
3. CE下部ガードを、ブロアに取り付けるCEガードの第1の穴と第4の穴にそれぞれ、六角ヘッドボルト¼" x ¾"2本、ワッシャ2枚、ロックナット¼"2個を使用して固定する図 17。

ブロアを取り付ける

ブロアを取り外した場合には、以下の要領で取りつけてください

注 *48インチまたは52インチ E-Z Vac™ ツインソフトバガーのオーナーズマニュアル*を参照。

1. ブロアのプーリに、ベルトを掛ける図 16。
2. ブロアのピボットピンを、刈り込みデッキのピボットピン穴に合わせて、ブロアをデッキに降ろす。
3. ブロアラッチのピンを開いて、ブロアをデッキ側に回し、ラッチのピンをシュートブラケットに固定する図 15。

   注 ラッチピンがシュートブラケットの穴およびCEプーリガードの穴を完全に貫通するようにきちんとセットしてください。
4. アイドラプーリの下にベルトを仮置きする図 16。
5. 駆動プーリにベルトを取り付ける図 16。
6. アイドラ/テンションプーリを、固定スプリングポスト側に倒して、スプリングのフックをアイドラスプリングポストに取り付ける図 15。
7. 固定されているスプリングポストから、スプリング付きアイドラ/テンションプーリを引き離し、アイドラプーリにベルトを掛け回す図 16。

9

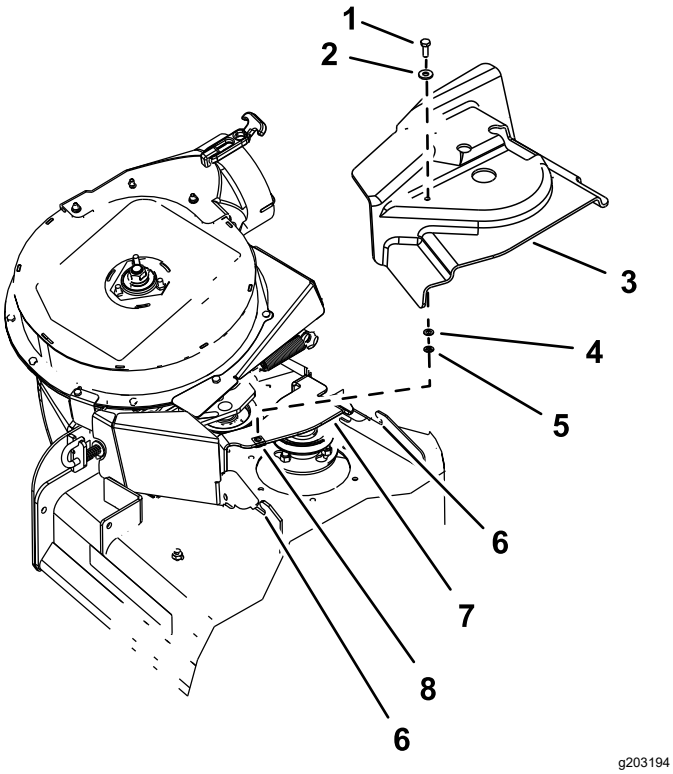
CE ベルトカバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	六角ヘッドボルト¼" x ¾"
1	ワッシャ5/16" x ¾"
1	ワッシャ¼" x ½"
1	リテーナ

CE ベルトカバーボルトを取り付ける

1. 図 18に示すように、ワッシャ5/16" x ¾"を六角ヘッドボルト¼" x ¾"に組み付ける。



g203194

図 18

図は 122cm デッキ

1. 六角ヘッドボルト¼" x ¾"
2. ワッシャ5/16" x ¾"
3. ベルトカバー
4. ワッシャ¼" x ½"
5. リテーナ
6. デッキブラケットのノッチ
7. CE ベルトカバーブラケット
8. クリップナット

2. OEM ブロアドライブキットからのボルトとワッシャを、ベルトカバーの上部の穴に取り付ける図 18。
3. ベルトカバーの下から、ワッシャ¼" x ½"とリテーナを、六角ヘッドボルトのねじ山に取り付ける図 18。

   ボルトの頭とワッシャが、ベルトカバーの上面と面一になっていること、また、ワッシャとリテーナがカバーの底面と面一になっていることを確認する。

ベルトカバーを取り付ける

1. ブロアのラッチを外して、ブロアを少し外側に出す。
2. ベルトカバーを、デッキフランジのノッチに合わせる図 18。
3. カバーの六角ヘッドボルトを、ベルトカバーブラケットのクリップナット合わせる。
4. 六角ヘッドボルトで、ベルトカバーをカバーブラケットに固定する図 18。
5. ブロアラッチのピンを開いて、ブロアをデッキ側に回し、ラッチのピンをシュートブラケットに固定する。

10

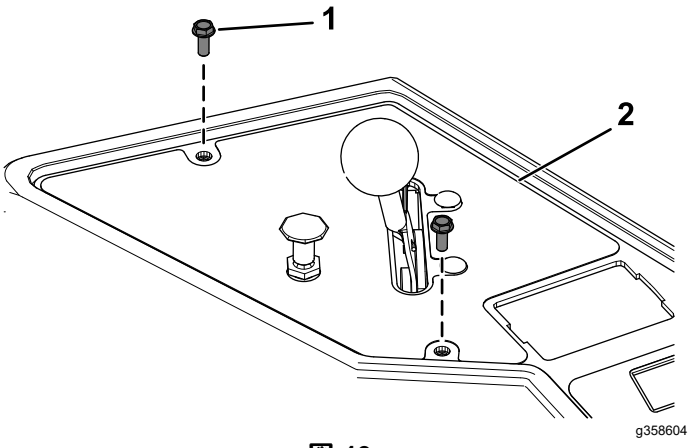
スロットルプレートを取り付けてエンジン速度を調整する

この作業に必要なパーツ

2	キャリッジボルト#10 x ⅝"
2	ロックナット (#10)
1	スロットルプレート

手順

1. コントロールパネルを固定しているねじ2本を外してコンソールからコントロールパネルを外す図 19。



g358604

図 19

1. ねじ
2. コントロールパネル

2. スロットルレバーをコントロールパネルに固定しているボルト2本とナット2個を取り外す図 20。

   ボルト 2 本とナット 2 個は廃棄する。

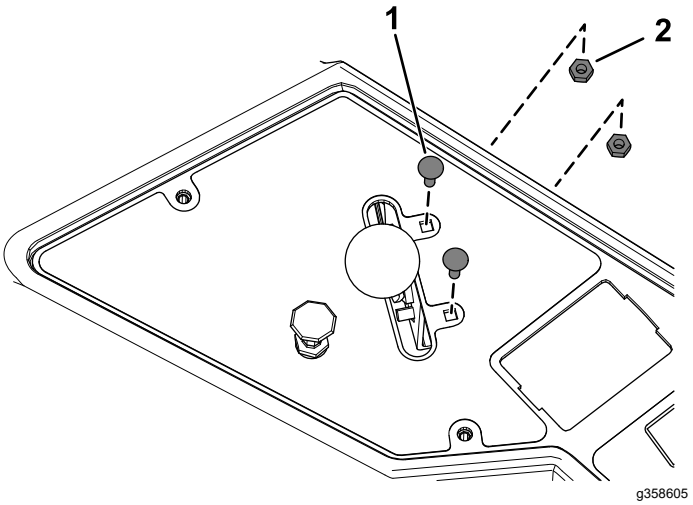


図 20

1. ボルト
2. ナット

3. 図 21のように、新しいスロットルプレートとスロットルレバーをコントロールパネルに仮止めするキャリッジボルト#10 x ⅝"2 本とロックナット#102 個を使用する。

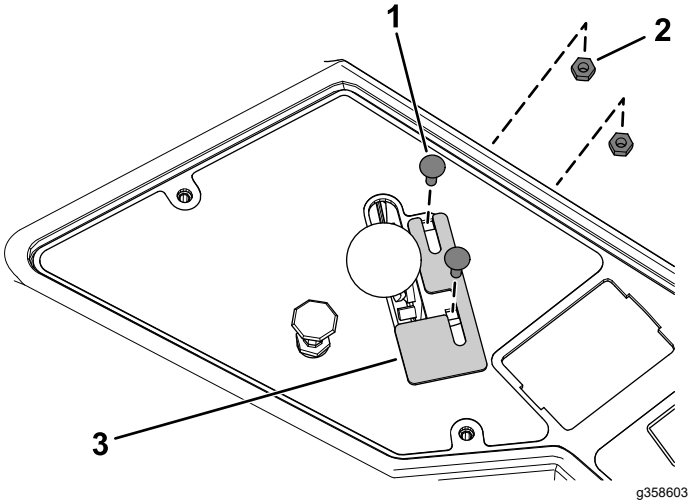


図 21

1. キャリッジボルト#10 x ⅝"
2. ロックナット#10
3. スロットルプレート

4. *Declaration of Conformity*規格適合証明書上で、該当する芝刈り機とバガーの組み合わせを探し出す。
5. 以下の手順を行うことにより、エンジン速度rpmを*規格適合証明書*の該当箇所に記載されている数値に設定する
   A. スロットルプレートを前後方向に動かし、スロットルレバーを操作して、所定のエンジン速度rpmを達成する。
   B. キャリッジボルト#10 x ⅝"2本とロックナット#102個を締め付ける。
6. 先ほど外したねじ 2 本でコントロールパネルをコンソールに取り付ける図 19。